

栃木県医療的ケア児者等研修セミナー  
令和元年11月16日(土)

# 「医療的ケア児者の遊び」

作業療法士の立場から  
言語聴覚士の立場から



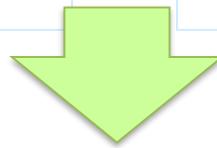
国際医療福祉リハビリテーションセンター  
なす療育園

作業療法士 梅原幸子  
言語聴覚士 佐藤千里

# はじめに

**作業療法士とは**  
心身機能の向上・維持  
生活能力の向上・維持  
余暇・日中活動の支援  
社会参加の支援

**言語聴覚士とは**  
話すこと  
聞くこと  
食べること の支援  
“気持ちや考えを伝え合う”



その人らしい暮らしを支援する

暮らしの土台と柱

暮らし

生活

余暇  
社会参加

日中活動

健康・生理的基盤の安定

**療育：「医療」と「教育」を並行して行うこと**

**遊びを通して成長・発達を促していく**

# 遊び がもたらすもの

## ■ 楽しい時間(余暇・日中活動)

主体的に過ごすこと

## ■ 外界とつながる(社会参加)

他者の存在を意識する、その場の雰囲気を感じる

## ■ 発達を促す

- ・感覚の発達
- ・手の運動の発達
- ・身体運動の発達
- ・社会性の発達



# 楽しく遊ぶために

①相手の発達段階に合わせる

②発達を促すことを意識する

③相手のことをよく知る

④遊びの中のことばかけ



# ①相手の発達段階に合わせせる

- ひとりひとり発達の段階は違う
- 運動能力・理解能力・表現能力において発達の凸凹がある
- 発達段階によって遊びの内容も変わっていく

【大島の分類】



【横地分類】

|    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|
| E6 | E5 | E4 | E3 | E2 | E1 |
| D6 | D5 | D4 | D3 | D2 | D1 |
| C6 | C5 | C4 | C3 | C2 | C1 |
| B6 | B5 | B4 | B3 | B2 | B1 |
| A6 | A5 | A4 | A3 | A2 | A1 |

戸外歩行可  
室内歩行可  
室内移動可  
座位保持可  
寝返り可  
寝返り不可

〈移動機能〉

〈知的発達〉

簡単な計算可  
簡単な文字・数字の理解可  
簡単な色・数の理解可  
簡単な言語理解可  
言語理解不可

〈特記事項〉  
C: 有意な眼瞼運動なし  
B: 盲  
D: 難聴  
U: 両上肢機能全廃  
TLS: 完全閉じ込め状態

## ②発達を促すことを意識する

### (1) 感覚の発達

視覚・聴覚・嗅覚・触覚・(味覚)

色々な感覚を経験すること

### (2) 身体運動の発達

色々な姿勢(背臥位・腹臥位・側臥位)

寝返る、座る、四這い、立つ、歩く、移動する



### (3) 手の運動の発達

手を伸ばす、握る、離す、つまむ  
道具・玩具を使う



### (4) 社会性の発達

場の雰囲気に気づく、他者を意識する  
感情を表現する、コミュニケーションをとる  
さまざまな体験を積み重ねる、季節を感じるなど



ひとつの遊びの中に色々な発達の要素が  
入っていることもある

# ③相手のことをよく知る

## (1) 健康状態

必要な医療的ケア・呼吸状態・栄養状態・体格

## (2) 身体機能

感覚機能に問題はないか

筋緊張が過度に亢進していないか

どのような姿勢を取っているか

どのような体の動きがあるか

目的を持った動きが出来るか



### (3)認知機能

情動的な反応はあるか

どのような事に対してサインを出せるか

どのような方法でサインを出しているか

どのような関わり方だと伝わりやすいか

### (4)個人について

好きなこと・心地良いことはなにか

嫌いなこと・不快なことはないか

音の大きさ、リズム、色、におい、刺激の強さ…



ご家族やよく関わる人から情報を集めることも  
大切にしています

# ④遊びの中のことばかけ

INREAL(Inter Reactive Learning  
and Communication)

言語心理学的技法

①ミラリング

②モニタリング

③パラレル・トーク

④セルフ・トーク

⑤リフレクティング

⑥エキスパンション

⑦モデリング

ことばの意味を知らせる  
コミュニケーション意欲を支える

# ④遊びの中のことばかけ

## ①ミラリング

子どもの行動をそのまま真似をする

## ②モニタリング

子どもの声やことばをそのまま真似して返す

## ③パラレル・トーク

子どものしている行動や気持ちの言語化

## ④セルフ・トーク

大人自身の行動や気持ちの言語化

# ④遊びの中のことばかけ

## ⑤リフレクティング

子どもの言い誤りを正しく言い直し聞かせる

## ⑥エキスパンション

子どものことばを意味的、文法的に広げて返す

## ⑦モデリング

子どもに新しいことばのモデルを示す

 短いことばで 繰り返しことばをかける そして共感

# さいごに

- ★笑顔でいられること、楽しい気持ちになることが、生きていくための栄養のひとつです。
- ★どこにいても、何を使っても楽しい時間を持つことはできるかもしれません、そのためには関わる人が必要になります。
- ★安全で楽しい時間を作れるように、色々な職種で協力していきたいです。

リハビリスタッフも是非仲間に入れて下さい！



# 参考文献

- ・ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト  
(中央法規)
- ・ 医療的ケア児等支援者養成研修テキスト  
(中央法規)
- ・ 重症心身障害療育マニュアル 第2版  
(医歯薬出版株式会社)
- ・ 重症心身障害通園マニュアル  
(医歯薬出版株式会社)
- ・ 子どもとの豊かなコミュニケーションを築く  
インリアル・アプローチ(日本文化科学社)

# 活動紹介(OT)

- いろいろな感覚をつかった遊び  
樂器遊び、光遊び、匂い遊び、水遊び、触覚遊び  
揺れ遊び etc.
- スイッチや玩具をつかった遊び  
玩具紹介(画像)
- 集団活動  
季節やイベントを意識した活動  
感覚遊び  
粗大運動

# 活動紹介(ST)

- ・ インリアルアプローチを意識した関わり  
(④遊びの中のことばかけ のスライド)
- ・ 絵本読み聞かせ  
繰り返しのある絵本  
しあげ絵本  
擬音のある絵本
- ・ 手遊び歌、いないないばあ遊び  
一本橋こちよこちよ、大きな栗の木の下で  
トントントントンひげじいさん etc..
- ・ 感覚を使った活動でのやりとり遊び